広報こしがや

(定価一部　二円)
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷42,517,519,522番

工費二千万圓で 大袋地区簡易水道 工事はじまる

かねて地区民から待望されておりました大袋地区簡易水道工事は去る十三日の起工式をもつてはじまりました。本建設工事は本年度から向う二カ年間の継続事業で大袋地区大牟荻島、櫻井各地区一部を給水区域に計画給水人口四千五百人を予定しており、農村地帯にもいよいよ水道が敷設されることになりました。

いよいよ農村にも水道

まず深井戸ほり

大袋地区簡易水道の工事費は去月廿七日にエタニツト工業、三井建設、クボタ水道、浅野物産の各会社が参加して工事の入札が行なわれ、先に越谷上水道工事を請負つた浅野物産KKに、井戸掘工事分を除く工事費として一千七百六十五万円で落札しました。井戸掘工事は落札業者に請負わせることとし、二百四十九万五千円で決りいま深さ二六〇米の深井戸掘りが行われています。この深井戸掘り工事は約六十日つづけられ六月中旬には終る予定です。一万余米の配水管布設工事も田植前にはすませる予定であり、大袋地区大竹地内二千余平方米（七〇〇坪）の敷地をようする浄水場の設備工事も本年度中には仕上げて、來年は一部給水出來ることになると思われます。

給水区域内のご家庭に清潔な水を送る日も遠からず実現することとなりますが、すでにこのことを予期していろいろ計画的に水道貯金や台所の設計をたてられ、給水の日を待ちこがれておることでしょう。切かくみなさんが望まれた水道なのでこの際給水開始時のご用意をなさることが大切かと思います。

（写真は大袋地区簡易水道の井戸掘り大ヤグラ）

上水道敷設により 伝染病患者減少

市民福祉に最も必要な水道事業は上水道と、それに今度はじまつた大袋地区簡易水道へと逐次農村部にまでのびてきています。これらは勿論文化が進むにつれて市民皆さんが自家用の掘井戸や、浅井戸ではほとんど飲用不適の水であり保健衛生上このましくない状態におかれていることを知り、地下資源である水をみんなが安心してのめるよう、そして便利に使えるよう協同して水道をひけないものかという氣運が高まつてきたからです。年々発生する傳染病の原因のなかには、日常かくことのできない飲料水にもあるといわれ、それは飲料水の中に細菌がおるためにに発生するもので、水道の水ですと二六〇米という深井戸で細菌はちつともいません。しかもその新鮮な水は常に自動装置によつて藥を入れ殺菌され、淨化されて完全な飲料水として各給水家庭に送られるわけです。したがつて水道の水である限り赤痢などの傳染は全くかかる心配はなく安心してのめるわけです。

それではここで越谷上水道完成後給水を開始してから現在迄の傳染病発生状況を眺めてみましよう。

現在上水道の利用家庭人口は一万三百余人（約二千戸）で、まだ約二、五〇〇人（約五百戸）が上水道を利用しておりません。これを比較してみますと。

○…水道施設後の赤痢罹患率

水道利用家庭	七人
水道未利用家庭	二六人
計	三三人

このような結果を示しています。上水道施設によつて七人という激減ぶり、一方水道を利用しない家庭では、約五百戸二千五百人中二十六人の赤痢患者を出しております。この一つを考えましてもいかに上水道の必要であるかがうかがわれます。

さあ！進んで水道のご利用を

以上のように上水道は、保健衛生の上からも、また苦労なく、くみ手間もなく、故障なく、一たん火災の際には消火にも一役かうというわたくしたちの生活には非常になくてはならない便利な大切な施設です。市の水道課では越谷上水道給水区域内でまだこの水道を利用なさらないご家庭に対して、進んでご利用なさるようお願いしております。なお水道をひいていないご家庭のために特にご便宜をはかり水道引込み工事費の分割拂いをいたしております。

またも火災頻々 みんなで火から守ろう

二月から五月にかけては火災の多い季節といわれ、ここ越谷市においてもことしに入つてボヤ五件、火災三件を出しております。特に去る四日夜十時頃縣立農事試驗場越谷支場の倉庫二むね約六〇平方米全焼、一五〇平方米の物置半焼という火災を出し、さらに翌々日の六日夜にはその裏にあたる宮前の八木橋くらさん方物置裏側のボヤと相ついで発生、しかも火災原因が、警察当局において放火とみて本格的捜査にのり出しておるところから、昨年四月におこつた大沢地区の不審火について、またかとの印象をあたえております。市消防團においてもいつでも出動できる万全の体勢をととのえ待機しております。またこの二カ所の火事をみてとつた、すぐ近くの市立中央中学校では警備員をおいて七日夜から夜間警戒を行つております。

燃えない工夫 焼かない注意

火はいつも危険信号を発しています。火災がおきてから後悔してもあとのまつり、わたくしたちは常に燃えない工夫、燒かない注意をおこたつてはいけないことです。火を大切にして小火といえども絶体に出さないという心がけが、恐ろしい火災を未然に防止するもととなります。火は人まかせではならないことで、この際市民皆さんの火災防止によせるご協力を一層おねがいいたします。

早期の苗代作り

昭和25年にはじめて当市出羽地区にこころみられた水稲×早期栽培も，いまでは各農家がクラブを作つたり，講習会を開いたりして研究し300ヘクタールを上回る普及ぶりです。ここ大相模四條新田地区では去る2日に，はやくも早期の苗代作りがはじまりました。ことしはこの地区で6アールの苗代を作り，5月10日前後には12ヘクタールの田植をするとはりきつています。それでは各地区で計画された早期栽培の面積をお知らせしましょう（單位ヘクタール）櫻井〜50，大袋〜50，荻島〜40，新方〜70，蒲生10，川柳〜10，増林〜5，大沢〜5，出羽〜60，越ケ谷〜1，大相模〜30，合計〜331
（写真は四条新田の苗代つくり）

市教育委員会が定めた 児童生徒不良化防止対策要項

家庭と学校が協力して 悪から児童生徒を守りたい

市教育委員会では、青少年の不良化が年々ふえてきている全国的な傾向を重視し、その中でも中学生高校生、小学生の順位で学生々徒による悪の道に入るのが一番多いところから、管内小・中学校長でまとめた児童生徒不良化防止対策咨申案にもとずいて、下記に示す要項を定め、これが対策をはかることになりました。このおこりも前言した理由にもありますが、昨年四月の大沢中火災の放火者が当市中学校の某生徒であることが明るみに出され緊急これが対策について検討されたところにもあります。以下要項を掲げますがかわいいお子さんのためには学校当局にばかりまかせないで、協力して、家庭のあたたかい愛情と、理解ある指導とによつて明日の時代を背負うにふさわしい青少年を育てることが大切なことと思います。

○…教師と児童生徒との関係における対策

（1）児童生徒に好かれる教師 学習活動に興味と意欲をもたせる効果的な指導法の研究と教育熱意をもつて、温情ある抱擁力によつて眞にたよれる教師であること。

（2）教師の理解ある態度、こどもの悩みや困難がわかる学習指導だけでなく、こどもの生活に結びついたよい相談相手となる。生徒の家庭もしくは学校や仲間の何等かの理由による「劣等感」を除去する。こどもの適性や才能を活用し伸ばすように努める。

○…学校としての対策

（1）環境調査の作成、問題は必ず正常でない環境の中からうみ出される。問題の原因を究明しこれを除去するためには環境の調査をなしようつてくるところの原因を発見しなければその治療は困難である。

（2）觀察記録の作成、個々の問題見について平常の行動や性格を客観的、組織的に觀察し、詳細な觀察カードを作成して学校全体の理解と関心を高める。

（3）長期欠席児童生徒に対する処置を強化する。

（4）家庭訪問、無断欠勤、遅刻、早退などの児童生徒の家庭訪問を講じその原因が怠学と思われる場合は嚴重に監督する。

（5）小中学校連絡の緊密化、非行青少年の原因は幼い時代から芽生えることが多いので、小、中学校の連絡を緊密にする。問題見については「児童生徒觀察カード」を作成して、小中学校一貫した指導を行うこと。

（6）悪の芽をはぐくむ温床の除去、新聞、牛乳配達などによる不相應な收入からくる金の乱費の監督、悪の原因となりやすい鳩や兎などの飼育に注意する。悪癖の温床となる「おこもり」「夜あそび」「路上ローラースケート」などの禁止。

（7）余暇の善用について積極的に指導し、クラブ活動などを通じて特技および趣味の向上をはかる。

（8）校内研究の全職員の協力 学年会により同学年の共通問題を協議し、また全校の問題として全職員の助言と協力を求め、時に中学校においてはホームルームを化し、学級相互間の連けいを密にして児童生徒の補導に万全を期す。

（9）道徳教育の徹底と強化。

○…地域社会及び家庭の協力

（1）地区青少年補導委員、民生（児童）委員、保護司、社会教育委員児童福祉司、警察防犯係等の機関と連絡を密にし、青少年の非行を未然に防止する。

（2）P、T、A婦人会、青年團など提けいし成人教育活動、部落懇談会等により、学校教育の理解と家庭教育のあり方を徹底する。

（3）地域内の学校相互間の連絡を密にする。

身近な 縣議選

さあ！23日は投票日 ぜひ公明な一票を

いよいよ來る二十三日は縣議会議員選挙の投票日です。すでに選挙告示の去る八日には別掲の通り、山口、荒井両氏が立候補の届出をすまし、いま、はなやかな弁舌戦を展開しています。立候補の届出は十六日でしめきられますが、私たち一人々々は、自分たちの住んでいる越谷市から一人の立派な代表を選び出す尊い一票を持つています。その一票こそあすの明るい住みよい縣政を生みだすもとになるものです。さあ！棄権することなく、候補者をよく見よく考え、ほんとうにわたくしたちの代表にふさわしい人をよく選び、二十三日には清き一票を投じましょう。

投票所は廿七カ所 投票の注意点あれこれ

二十三日の投票日には、市内二十七カ所の投票所で午前七時から午後六時まで一齊に投票が行われます。もうお手許に入場券が届けられたと思いますが、そこに記入されている場所があなたの投票する場所です。投票日にはこの入場券を忘れずに持参して投票をすませて下さい。もし紛失したときは投票所で再交付します。次に投票前に知つておきたい注意点を二、三申し上げてみましょう。

投票の記載はハッキリ

投票所でわたされた投票用紙には候補者一人の氏名を、漢字でも、ひらがな、カナでもよいですからハッキリと書くことが大切です。氏名以外のことをかいたり、わからない字をかいたりすると思わぬことでせつかくの大切な投票も無効になります。

不在者投票は投票日前日まで

不在者投票は、投票日にやむを得ない用事で投票所に行くことのできない人は、その事由を証明してもらつて投票日の前日（廿二日）午後五時までに入場券と印鑑をもつて市選挙管理委員会へお出になれば不在投票ができます。それではこの不在投票に該当する者はといいますと☆しごとの関係でどうしても越谷市外へ出張または旅行しなければならない人です。なおお勤めの人は、当日事業主に必要な時間を請求し投票することができます。したがつて遅刻とか早退も許可されるわけです。

代理投票と点字投票

投票は原則として、自分で候補者の氏名をかかなければなりませんが、手の不自由な人や字のかけない人のために代理投票という制度がありますので、どんな人でも氣がるに投票できます。盲人のためには点字投票の制度もあります。該当者は投票所の係に申し出て下さればすぐ投票の用意がなされます。

開票

開票は投票日の翌日である二十四日の午前七時から市役所大会議室ではじめます。開票の中間報告や結果は市役所前に掲示してお知らせします。

公明な選擧

4月23日執行 県議選挙 あなたの投票所はどこですか？

投票区		投票所	区域
櫻井	1	下間久里農協倉庫	下間久里、上間久里
櫻井	2	大泊慈眼寺	平方一区、同二区
櫻井	3	平方崇源寺	大泊、平方三区
新方	4	新方支所	舟渡、大松、大杉、北川崎
新方	5	大吉徳蔵寺	向畑、大吉、彌十郎
増林	6	増林支所	増林
増林	7	増森社務所	増森、中島
増林	8	東小林東福寺	東小林、花田
大袋	9	大袋農協会議室	三野宮、恩間新田、大道
大袋	10	三野宮一乗院	恩間、大竹、袋山
大袋	11	大房浄光寺	大房、大林
荻島	12	荻島小学校	南荻島
荻島	13	小曽川集荷所	野島、小曽川、砂原
荻島	14	西新井西教院	北後谷、西新井、長島
出羽	15	出羽支所	大間野、七左衛門、越巻
出羽	16	出羽小学校	谷中、神明下、四丁野
蒲生	17	小沢配給所	蒲生一区
蒲生	18	蒲生中学校	蒲生二区、登戸
蒲生	19	瓦曽根照蓮院	瓦曽根
大相模	20	西方不動尊	西方
大相模	21	大相模支所	東方、見田方
大相模	22	別府金剛寺	南百、四條、別府、千疋
越ケ谷	23・24	越ケ谷小学校・越ケ谷小学校	新一、新二、新三、彌生町、大作町、中町、昔和町、本一、本二、本三、宮前、袋町、柳町、四丁野道、元御殿、新道、御殿
大沢	25	大沢小学校	一、二、五、六の各区
大沢	26	大沢小学校新校舎	三、四の各区
川柳	27	麥塚智泉院	上谷、伊原、麦塚

埼玉県議会議員候補者一覧表

（届順、十五日現在）

党派	氏名
無所属	山口芳文（やまぐちよしぶみ）(46)
自由民主党	荒井政太郎（あらゐまさたろう）(58)

今月の納税

固定資産税第1期分の納期です
お忘れなく納期限までにお納め下さい

水道工事費の分割払いの扱い

越谷、大沢に住んでいる方でまだ水道を引いていない方のために工事費の分割拂の扱いをしております。このことについてのご相談は水道課または指定工事店にお尋ね下さい
（水道課）

市立小・中学校

先生の定期異動

初代中央中学校長に山田氏

本年度の学校教職員定期異動が四月一日付で行われましたが、当市小、中学校先生方の異動は次のとおり発令されました。大沢中、越ケ谷中を統合して四月一日から発足した中央中学校の初代校長には越ケ谷小学校長山田晴重氏が就任しました。当市小、中学校先生方の本年定期異動は轉入廿五名、轉出十一名、轉校十八名、退職五名の計五十九名でした（カツコ内は前任校）敬称略順不同

▽昇任　中央中校長、山田晴重（越ケ谷小校長）越ケ谷小校長、田口眞一郎（大沢中校長）

▽転任　越ケ谷小、関武治（荻島小）同小河原晃（越ケ谷中）同藤井芳子（大相模小）同津田荷子（蒲生小）新方小、川上四郎（越ケ谷小）櫻井小、酒井好乙（岩槻小）同鈴木紀久子（兒玉賓美中）大袋小、佐久間千代子（櫻井小）同折原敏枝（豊春小）同高橋正澄（蒲生小）同岩井清（新採用）荻島小、堀井伊佐治（八幡小）同岩間幸吉（越ケ谷中）同岩井サキ（櫻井小）同吉田武（新採用）蒲生小、長岡代史（大相模小）同秋川政則（新採用）大相模小、中沢ミツ江（三輪野江小）同田村龍夫（川柳小）同藤沼千代（幸手小）同飯島悦子（三輪野江小）同進藤節夫（新採用）増林小、大橋富美子（宝珠花小）三輪野江小、石川公子（越ケ谷小）谷塚小、山崎和雄（大袋小）柏崎小、卜沢和子（増林小）以上小学校

中央中、服部義次（吉川中）同持田美智子（松伏中）同大導寺花賴（新方中）新方中、荒井三郎（新方小）櫻井中、渡辺惠敏（臨採）大袋中、松崎弘子（蓮田中）同秋山邦光（谷塚中）同高崎和雄（新採用）荻島中、眞藤節（荻島小）同中村かをる（大袋中）同西田幸勇（櫻田小）同梁谷憲一（旭中）出羽中、田村精之（美園野田中）同薩摩猪佐夫（越ケ谷中）蒲生中、細谷保（安行中）同山口八郎（出羽中）東中、山沢しづ子（吉川中）同堀洋子（新採用）武里中、後藤喜代（越ケ谷中）百間中、白石英一（大袋中）三郷第二中、根岸利延（荻島中）吉川南中、野村島信弘（荻島中）川口青木中、関口安義（出羽中）吉川南中、川口常太郎（蒲生中）以上中学校

▽退職　田村眞佐子、田沼正雄（以上荻島小）新井秀太郎、原田利宇（以上大袋小）田村照子（東中）

市役所 人事異動

新採用十三名にともなう人事異動を四月一日付で次のとおり行いました。

▽新採用（四月一日付）総務課勤務＝加藤進敬、高橋宮子　税務課勤務＝鈴木克子、国保課勤務＝栗原利夫、名取米子　高野豊子、大久保今朝女（保健婦）産業課勤務＝中村正男　建設課勤務＝石原清宏、谷塚知子、水道課勤務＝大熊マス子、福祉事務所勤務＝北村敦子、農業委員会勤務＝薩摩純夫

▽人事異動（四月一日付）産業課勤務＝金子久治（建設課）建設課勤務＝十根川元（税務課）衛生課勤務＝林泰子（大相模支所）税務課勤務＝吉井富雄（国保課）総務課勤務＝佐藤美代子（櫻井支所）中村文男（国保課）

市の商工観光対策会生る

委員に廿氏選任

こんど市では、市長の諮問機関として商工、観光事業振興対策委員会を置くことになりました。この委員会では市長の諮問に應じて、商工團体の結成や推進、商工業振興事業、郷土特産物の展示、出品宣傳奨励及び販路の開拓、金ゆうあつ旋、観光宣傳等々について調査審議し、市長に意見をくわしく申しのべることになるわけです。なおこの委員には次の諸氏が市長から選任されました。（敬称略順不同）

▽商工團体役員＝中川多四郎、会田仁太郎、松村武平治、会田四郎、豊田正長、井橋吉藏、佐々木三郎、山崎恭男、中井文次郎、福地栄藏十人

▽市議会議員＝建設常任委員全員　浜野宗市、岡安忠藏、小林彌藤次、浅子信治郎、岡本和三郎、大野義雄、加藤穪一郎、中井文次郎八名

▽学識経験者＝高橋道五郎、畔上計治、橋本虎雄三名

警察だより

学童を交通禍から守る運動

四月七日から一カ月間実施

最近における自動車の増加は著しく、これに伴つて交通事故も逐年増加し昭和三十三年中越谷市内における交通事故発生は一六二件で前年に比べ二・四倍という驚くべき増加率を示しています。このように激増する交通事故は今や社会問題の一つとして大きく取上げられているが、わけても幼児、学童の事故は被害者がいたいけな者であるだけにその惨めさがひときわ強く感じられます。世事に通ぜず物ごとを考える力の備つていないこれらの者を安全に保護してやることは、ひとり警察だけにとどまらず総ての人に與えられた責務であると思われます。ときあたかも入学期を迎え親の許を離れ交通輻輳する中を初めて單身登下校する学童をいまわしい交通禍から守るため、全縣下の警察では四月七日から五月六日までの一カ月間学童を交通禍から守る運動を行い、街頭指導を活発に行うことになつておりますから市民の皆さんも御協力くださるようお願いいたします。

警察官に協力援助した者の災害給付に関する法律の一部が改正

犯人逮捕等に協力援助した者が災害を受けた場合今までは警察官がその場にいた時にのみ給付を受けられるという片手落なものでありましたが、今度この法律の一部が改正になり、警察官の職務に関して協力援助した者が災害を受けた場合は、その場に警察官がいてもいなくても国または地方公共団体から災害給付を受けられるということになりました。

34年度 病害虫防除用薬剤補助

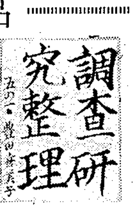
市から卅九万円支出

越谷市防除協議会（会長　大塚市長）では、昭和三十四年度の水稲病害虫防除計画を樹立、去る三月二十三日の防除協議会にかけて決めました。本年度は本田防除のための薬剤配分は行わず、防除機具購入費に対して補助を行い病害虫防除の徹底をはかることになつています。したがつて種子消毒、苗代消毒にのみ市から薬剤を配布して病害虫防除の万全を期するようになりました。すでに昭和三十四年作付見込面積約三千三百町歩に要する種子消毒、苗代消毒用薬剤であるパラチオン、DDT乳剤、銅水銀剤など三十八万八千余円で市が一かつ購入し各農協をとおして配分ずみです。今回の計画によりますと…

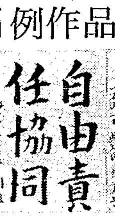
▽**種子消毒**　においては、各地区とも五月上旬には消毒をすませるよう反当り種子四升とみて、反当りウスプルン一三〇瓦を配分しております。

▽**苗代防除**　では二回にわけて実施するよう計画し、薬剤配分をDDT乳剤反当り一〇〇cc（五勺）銅水銀剤反当り二〇〇瓦、パラチオン三反で一本（百CC入二千倍）としております。

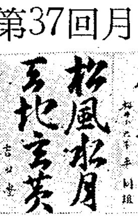
第37回月例作品



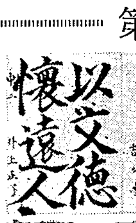
大相模小五年　豊田喜美子



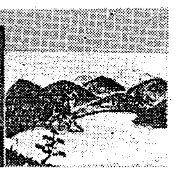
櫻井小六年　平利雄



蒲生中　吉田豊



越ケ谷中二年、井上正子



秋　櫻井小六年　島海靜枝

人物　蒲生中三年　藤井篤子

果物　大相模小五年　金子初江

よろこびの一年生

ことし小学校にめでたく入学した児童は市内で1,100余人，また中学校に入つた生徒は約1,200人いずれも去る8日一齊に入学式が行われました。今日この日を待ちのぞんでいた親たちの心中はいかばかりー新しい服装で元氣に登校する晴姿をみてさぞかしおよろこびのことでしよう。ことしはじめて大沢中，越ケ谷中を統合して中央中学校を設置，その初の入学式に初の中央中学生になつた生徒たちの表情も新たな感覚と誇りがみなぎつているかのようでした。

（写真は越ケ谷小学校の一年生の登校風景）

土に生きる人……その1つづき

私の農業経営

子孫のために美田を残せ

中島　清氏

前号で筆者中島清氏の紹介を掲載しなかつた廣報紙が印刷所の関係であつたことをおわびいたします。子孫のために美田を残せと題し投稿ねがつた中島清氏は当市大字小會川に在住し一町八反を経営する精農家、現在農業経営のかたわら全國農民連合会監事、縣興農同志会副会長、市興農同志会副会長、市固定資産評價審査委員等の要職にもつかれています。当年四十六歳。

お願い　今後私の農業経営についての原稿をたくさんお寄せねがいますよう望みます。

ここに至つて水田経営にも大きな変化が芽生えて來た。それは前述のような裏作々物から波稜草、甘藍、白菜、レタス、苺などの野菜に転換したことだ。なおまた麦作の稲を作らずに茄子、胡瓜、トマト、セルリなどを作つて田畑転換に踏切り、各農家で一反、二反と始め出したこともみのがせない事実だ。高度の経営は高度の土地改良によつてのみできることをしみじみと悟つた。かような移り変りを経ている間に幸運の機会は又々めぐり込んで來た。昭和三十年越谷市（当時町）は農林省の新農村建設特別助成地域に指定され、私の住む小會川部落も畑作経営改善モデル施設の枠を貰い、五割助成の下に二町歩の畑地灌漑と自動耕耘機導入の道が開けたことだ。先輩の遺した耕地整理に端を発し、暗渠排水、畑地灌漑と一連の土地改良が仕上るのだ。

この時十四名の受益者は眞剣に農村の将來を考え、農業経営のあり方を協議した。その結果お互の持つている頭脳も力も一切を持ち寄つてより合せ、農村協同化の道を推進して能率の増進と冗費の節約をはかり経営を合理化して経済の安定を求めようではないかということになつた。そこで二町歩の枠を簡易ながらも六町歩に廣げ揚水機、原動機各三台、自動耕耘機も十馬力二台、自動脱穀機二台、動力噴霧機一台、ミスト一台、自動籾摺機一台など何れも最高級のものを準備したが、これらは受益者の経営面積に過不足がなく、出資額も一人最高五万円を超過した者はない。

今や一連の土地改良を終り、新らしく生れ変つた耕地には自動耕耘機が縦横に活躍し、季節々々には共同防除の偉力を発揮し、高價な農機具を戸毎に用意する愚さも過去の笑い草になつて畑には高級野菜や果樹類が豊かに実り、水田の経営も面目を一新することができた。有線放送は軒並に入り簡易水道も着工された。社会に立ち遅れた農村なるが故に文化の水準は一層高めなければならないが、それにも増して生産態勢を強化せねばならぬことは論をまたない。しかして生産増強の基盤は土地改良にあることを想うとき、先人の遺業に限りない感謝の誠を捧げながら子孫のためによりよい美田を残してやることが私達百姓の責務ではなかろうか。

皇太子御成婚を記念 簡易保険新加入運動展開中

郵政省では皇太子の御成婚を記念し、四月十日から六月卅日まで、全國に簡易保険新加入運動を展開しております。これを記念に簡易保険に新加入されるようおすすめいたします。

あかるい家庭に簡易保険　ご成婚記念にわが家も簡易保険

四月分飯用米配給日数お知らせ

◇…一般配給

基本配給　十日分

◇…徳用米

希望配給　五日分

（一）五等米又は陸稲　三日分

（二）準内地米　三日分

（三）外米　十五日分

建築する前に許可が必要！

建物を新、増、改築等するときはその設計が法に適合しているかどうか着工前に申請書を提出して許可を得なければなりません。これと同時に農地に建物を建設するときは、宅地に変換の手続きをとつてから着工して下さい。これは法により定められておることなので違反しますと罰せられることがありますので充分ご注意下さい。（建設課）

ハエの駆除はいまです

こぞつてハエをなくそう

春ともなれば傳染病をまきちらすやつかいなハエどもが姿を現わしてきます。春の一匹を駆除することによつて夏の一万匹ころす効果があるといわれています。さあ！いまのうちにのこらずハエを退治しましょう。そこでこのハエはいまどんな形でひそんでいるのでしよう。よくその習性をみきわめ、駆除しやすいいまを見逃すことなくお互いに駆除いたしましょう。

○…**越冬する成虫**　眞夏でもイエハエ、アカイエカ、シマヘマダラカなどをみかけますが、イエバエはこの生のこりの成虫が卵を生み、卵は冬でも暖い地方では発育してウジになり羽化いたします。こうして越冬する昆虫の多くは、物置のすみ、畜舎、地下室のなかなどにひそんでいます。使いのこしの殺虫剤などお手許にあれば惜しげなく利用して駆除いたしましょう。

○…**越冬する卵や蛹**　ハエの多くは、秋口のうちに卵からかえつてウジになり土にもぐつて冬を越します。ゴミ溜、便所、肥溜、畜舎、堆肥所などのまわりの土を深さ三〇センチ位ほりかえしてみると、きつとハエのウジやサナギがでます。これを焼き殺すか、別に深い穴をほつて、この中に土ごと三尺以上の深さにうずめることが大切です。

あちこちの話題

三十三年度の教育功労者表彰式

教育委員会では去る三十一日午後一時から越ケ谷小学校において三十三年度の教育功労者表彰式を挙行いたしました。こんど表彰された方々は次に掲げるとおりですがいずれもＰ・Ｔ・Ａや学校教育、社会教育に盡力されて功績によつて栄ある受彰となつたもの…委員長から表彰状と記念品がおくられ一同記念撮影して散会しました。

（写眞は受彰者の記念撮影）敬称略順不同

地区名	氏名	受彰種別
越ケ谷	間中與四郎	学校教育
大沢	田口眞一郎	社会教育
新方	長野邦作	P・T・A
櫻井	森田三之助	〃
大袋	山口裕司	社会教育
荻島	高梨大二郎	P・T・A
出羽	白鳥鹿之助	〃
蒲生	横川市太郎	学校教育
大相模	秋山祐任	〃
増林	中島興兵衞	社会教育
川柳	飯高流遊	〃

青少年補導委員が都内浅草等の補導ぶり見学

当市青少年補導委員会では、都内の盛り場である浅草、上野などの青少年の実態と警視廳の補導ぶりを実地に見学し、当市青少年補導の一助にしたいと、去る二日午前九時から午後四時まで、補導委員をはじめ越谷警察署防犯主任ら十八名が参加して実施されました。

当日は朝九時浅草傳法院に集合、警視廳森警部補外十一の説明と案内で十組に編成、盛り場である浅草、上野へそれぞれ分散して警視廳の補導状況を実地に見学しました。正午まで見学しましたがその間取扱つた補導件数が四十二件、さすがは数多く扱つているだけに相手に安心して話せる態度、別れぎわの処理など実にあざやかなさばきぶり、後について見いる補導委員たちも、まざまざと青少年補導のむづかしさ、重要さをみせつけられ感心している表情でした。午後は全員傳法院に集り午前中見学したありのままの相互研修が行われ、補導件中、中学生の不良が一番多く、しかも埼玉少年が四十二名中四名もいたと聞かされ、これらの動機が家庭の子に対する無理解からの点もあわせ一同わがことのように感じて有意義に散会しました。

（写眞は青少年の補導ぶりを実地に見学する委員たち）

外人を招いて蒲生婦人会で座談会

蒲生地区では、同所の縣営住宅に住むアメリカ大使館につとめる高橋さんの紹介で時折外人を招いて座談会を催しておりますが、去る二十九日には、蒲生婦人会がベトナムの経済省工業技術局次長ルオング・キエン・タン氏を招いて、公民館を会場に座談会を開きました。遠い外國の生活様式や、婦人の動向などを知り、こちらの婦人のあり方を話し、ともに向上しあうということの國際親善風景は双方から喜ばれています。（廣報協力員）

桜井農協出荷組合が東京市場から表彰

昭和三十三年度の優良出荷組合として櫻井農協出荷組合が東京中央市場青果部から発表され正式に表彰されることになりました。今度表彰をうける出荷組合は全國で三十五組合で、その中に入つた立派なものです。近く都の依託によつて各府縣知事より感謝状ならびに記念品が贈呈されます。表彰うける櫻井農協出荷組合は胡瓜と茄子が優秀として表彰されるものです。（廣報協力員）